

質の高い議論をめざして

議会運営委員会 委員長 畑 博夫

5月19日、20日の2日

間、議会改革、通年議会、債権徴収マネジメントをテーマに四日市市、伊那市、高山市を視察研修。

四日市市議会は、市民との情報共有、市民参加の推進、議員間討議の活性化を三本柱とする議会基本条例を制定され、懇談会や政策研究会を設置し、活発な議会活動を展開されています。

4回開催しております。

次に、伊那市議会では債権徴収について視察。同市では、市民の納税意識の低下や職員意識の希薄化により12年度から財政状況が悪化し、17年度には未収金が倍増したことから、マネジメント業務を特化し、全職員で財源意識をもって、連携しておられました。

2日目、高山市議会は、議論する議会を目指して議会改革に取り組んでおられました。



また、議会報告会は年
議事録として、
基本条例の制定により、議員間の自由討議、市長等への反問権の付与による議論の深化。本会議や各委員会

をCATVとインターネットで同時および録画配信。視察報告書や政務活動費の使途等を議会ホームページで情報公開されていきます。

今回の調査事項を参考に、真に開かれた議会・議論する議会を目指して、更なる議会改革を検討してまいります。

議会運営委員会委員の変更について

会派構成の変更により、議会運営委員会委員の変更がありました。

議会運営委員会	
委員長	畑 博夫
副委員長	北浦 義一
委員	竹内 典子
委員	市木 徹
委員	横山 榮吉
委員	加藤 正明
委員	西澤 善三
委員	野田 清司

いなべ市議会との交流会を開催

三重県いなべ市は、当市と隣接しており、古来より近江商人や伊勢商人が鈴鹿の山を越えて商いをするなど様々な交流がありました。

平成23年に国道421号石樽トンネルが開通したことにより、交流がますます盛んになってきています。

当市議会は、6月27日、いなべ市議会との交流会を開催しました。

この交流は、両市議会の議会活動の活性化、産業や観光の情報交換により新たな可能性を探ることを目的に24年から実施しています。

今回は、いなべ市で開催され、両市議会の議会改革について活発な意見交換を行いました。

今後も引き続き開催し、両市の発展に繋がっていきたく考えています。



河川整備推進特別委員会が設置されました

昨年の台風18号による被害は、今でも市内に大きな爪痕を残しています。

定例会で設置されました。委員は次のとおりです。

安心安全なまちづくりに向けて、治水対策をはじめとする河川整備は喫緊の課題であり、特に愛知川、日野川、蛇砂川の早期整備に向けた情報収集、調査研究及び要望活動を目的とする、河川整備推進特別委員会が6月



7月18日に実施した現地調査

河川整備推進特別委員会	
委員長	加藤 正明
副委員長	鈴木 重史
委員	西崎 彰
委員	山中 一志
委員	村田 せつ子
委員	西澤 善三
委員	横山 榮吉
委員	寺村 茂和